

投球数記録シート

記録者： (チーム名：)

大会名： I部・II部・低学年 球場： 試合日：20 年 月 日(第 試合)

< 記入例 > ※上段：投球数を正の字で記入 ※下段左：その回の投球数 ※下段右：累計の投球数										
背番号	投手名	一	二	三	四	五	六			合計
1	千葉 太郎 (学年：6年生)	正正正正	正正正	正正正正	正正正正					70球 (72)
		20 / 20	15 / 35	17 / 52	20/70(72)	/	/	/	/	

注) 打席の途中で制限数に達した場合、制限数と実際の投球数を()内に記入する。
(上記は、四回に制限数70球に達し、当該打者の終了まで投じた累計の投球数が72球となった例)

後攻チーム名：					投球数制限：1日の投球数は70球以内(4年生以下は60球以内)					
背番号	投手名	一	二	三	四	五	六			合計
1	(学年： 年生)	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正	正正正正	球
		/	/	/	/	/	/	/	/	
2	(学年： 年生)	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正	正正正正	球
		/	/	/	/	/	/	/	/	
3	(学年： 年生)	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正	正正正正	球
		/	/	/	/	/	/	/	/	
4	(学年： 年生)	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正	正正正正	球
		/	/	/	/	/	/	/	/	

先攻チーム名：					投球数制限：1日の投球数は70球以内(4年生以下は60球以内)					
背番号	投手名	一	二	三	四	五	六			合計
1	(学年： 年生)	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正	正正正正	球
		/	/	/	/	/	/	/	/	
2	(学年： 年生)	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正	正正正正	球
		/	/	/	/	/	/	/	/	
3	(学年： 年生)	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正	正正正正	球
		/	/	/	/	/	/	/	/	
4	(学年： 年生)	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正正正	正正正正	正正正正	球
		/	/	/	/	/	/	/	/	

【投球数管理の要領】

- 1. 投球数の記録は、控え審判と両チームから1名ずつの記録者の計3名で行う。投球数の責任者は控え審判とする。
- 2. 両チームの記録者と放送係は、メンバー交換時に監督とともに集合し、本要領を確認する。
- 3. 試合終了後、控え審判の投球数記録シート(本書)は、大会記録書とともに大会本部に提出する。
- 4. もし投球制限数を超過して投げようとした場合は、控え審判は速やかに球審に連絡して、投手交代を指示する。
- 5. 両チームから記録者を出しているの、監督から投球数に関する異議申立てはできないものとする。

【放送(アナウンス)】

- 1. 該当チーム記録者は、各イニングの表・裏が終了した時点で、放送係に「回の投球数、累計の投球数」を連絡する。
- 2. 放送係は各イニングの表・裏が終了した時に「〇〇投手、この回の投球数は〇〇球、累計で〇〇球です」と放送する。
- 3. イニング途中の投手交代時は、選手交代の放送後「〇〇投手、この回の投球数は〇〇球、累計で〇〇球でした」と放送する。
- 4. 球場に放送設備が無い場合は、各イニングの表・裏が終了した時点で、チーム記録者が両ベンチに報告する。

【投球数の制限とカウント方法】

- 1. 1日の投球数は70球以内とする。なお4年生以下は60球以内とする。
- 2. 投球数については以下の通りとする。
 - ① 試合中規定投球数に達した場合、その打者の打撃中に攻守交代となるか、打撃を完了するまで投球できる。
 - ② ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に数える。(注：公式記録はノーカウントなので違いが生じる)
 - ③ タイブレークになった場合、1日の規定投球数以内に投球できる。
 - ④ けん制球や送球とみなされるものは投球数としない。また準備投球も投球数としない。
(送球の例：ホームスチールの際に投手がプレートから軸足を外して捕手に投げたものは送球であり投球数としない)

【その他特記事項】

- 1. 万が一、制限数を超過して投げられた場合、その結果生じたプレイは有効とする。
- 2. 本記録シートで、イニングや投手数又は「正」が超過する場合は、枠外に記載する。
- 3. 投球数に関しての問題があった場合は、控え審判が大会記録書の方に記載しておく。